

静岡県及び静岡県内の各自治体、そして県民の皆様には、震災直後から絶大なご支援をいただいております、心から感謝申し上げます。

山田町では、東日本大震災大津波で780人以上の尊い命を失い、家屋の4割強が全壊し、わたしたちが大切に築き上げてきた財産は、一瞬にして膨大なガレキの山となってしまいました。

町では、町民の早期生活再建に向け、様々な事業に着手したところですが、そのうえで大きな障害となったものは、その膨大なガレキ(災害廃棄物)の処理でした。

そのような状況下、災害廃棄物の処理につきまして、静岡県知事をはじめ島田市長、静岡市長、裾野市長、浜松市長、富士市長には、いち早く災害廃棄物の受入れについて英断していただきました。

災害廃棄物受入れに対するさまざまな声がある中での関係者の勇気ある決断は、不安や戸惑いの中で復興へと歩みはじめた町民に非常に大きな希望を与えるものでありました。

また、静岡県の素早い対応により災害廃棄物の広域処理への理解が全国に伝播し、受け入れを表明して下さる自治体が増えており、たいへんありがたい、心強く思っております。

皆様からのご支援にお応えするため、町の早期復興に全力を注ぎ、町民とスクラムを組んで精一杯頑張る所存ですので、今後とも引き続きご支援くださるよう、よろしくお願い申し上げます。

静岡県の皆様には、本当に感謝の気持ちでいっぱいでございます。

重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

平成25年2月8日

山田町長 佐藤 信 逸